

事 業 実 績 書

1 事業名：MIKATA 備中プロジェクト（地域経済分析システムの利用促進）

2 実施期間 令和元年6月19日～令和2年2月29日

3 事業内容

① 事業の目的・概要

「RESAS」活用やオープンデータ等の見方や活用を考えるワークショップを開催。
地域の強み、弱み、課題等をデータから見つけ、解決策を検討できる人材を育成し、
産業・観光等の振興につなげる。
また、ワークショップで用いた教材、成果物（分析コンテンツ）をレシピとして
WEBで公開し、他地域でも利用できるようにする。

② 事業の流れ等

（1）MIKATA 備中プロジェクト 高校生編開催

開催日時	令和元年8月26日（月）13：30～17：00
会 場	岡山県立倉敷商業高等学校 癒音（いおん）教室
内 容	話題提供①活用充実！データ紹介 一般社団法人データクレイドル 話題提供②「なるほど なっとく！地域課題～数字で見る まち・ひと・しごと～」 岡山県立倉敷商業高等学校 川崎 好美教諭 ワークショップ 「倉敷は〇〇が集うまちだった！？」

（2）MIKATA 備中プロジェクト 一般編開催

開催日時	令和元年11月21日（木）・28日（木） 15：30～17：30
会 場	一般社団法人データクレイドル 会議室
内 容	【21日】 話題提供①地域での課題発見～解決につ繋げるデータ利活用 岡山県立倉敷商業高等学校 川崎 好美教諭 MIKATA 備中 地域課題発見アイデアソン 【28日】 MIKATA 備中 地域課題解決レシピ作成 ワークショップ

(3) MIKATA 備中プロジェクト レシピ掲載ホームページの開設

URL : <https://mikata.d-cradle.or.jp/>

③ 成果・効果

MIKATA 備中プロジェクト 高校生編参加者数 :

高校生 26名（倉敷商業 21名、倉敷翠松高校 3名）

教員 5名、自治体職員 2名

高校生向けレシピ：26レシピ

MIKATA 備中プロジェクト 一般編参加者数：のべ 19名

民間 6名、自治体職員 8名、教員 2名

学生 3名

MIKATA 備中プロジェクト HP の開設

レシピの掲載：6件（2月28日現在）

④ 今後の課題・展開等

団体としてデータ利活用ワークショップの進め方などのノウハウを蓄積することができ、その後開催している小学生向けデータ利活用ワークショップなどで応用ができた。

3月4日に自主イベントとして「特別編」の開催を予定していたが、新型コロナウィルスの影響もあり、中止となった。しかしながら、ノウハウを得ることができたので、今後も自主イベントとして開催を計画していきたい。

また、各団体、教育関係からのワークショップの要望も増えており、その中でも今回のノウハウを活かした課題解決型ワークショップを開催できると考える。

課題としては、ワークショップの時間が比較的長時間でなければデータの深堀り～レシピ作成までたどり着けないため、参加者には事前に課題を検討してもらうなど短時間で成果が出る工夫が必要。

⑤ 県民局と協働した効果及び課題

RESAS を使ったワークショップを地域で開催していることを協働事業として行うことで知つてもらえたと感じる。

ワークショップの開催を一般編は2回に分けたため、参加者の偏りが見られ、「レシピ作り」という成果までたどり着くことが難しかった点が課題としてあげられる。

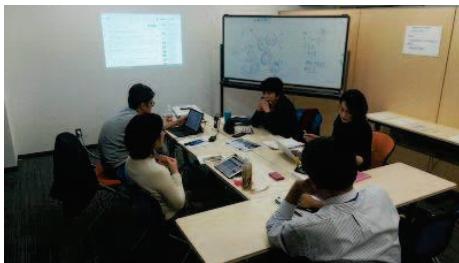
また、データ利活用という側面においては将来的には備中エリアの「データ」もより多く活用できるとよいと感じる。

4 参考事項・資料

写真【高校生編】



写真【一般編】



資料【MIKATA 備中プロジェクト HP】

URL : <https://mikata.d-cradle.or.jp/>

MIKATA備中プロジェクト

MIKATA備中プロジェクトとは お知らせ MIKATAレシピ



MIKATA備中プロジェクト
平成31年度備中県民局提案型協同事業

RESAS
地域経済分析システム

MIKATA備中とは

平成31年度岡山県備中県民局提案型協同事業に採択された、「地域経済分析システムRESAS」等を使ったデータの見方や考え方を深めるワークショップです。

レシピ【高校生編】

備中エリアの高校生が考えたMIKATAレシピです。地域の「今」や「課題」をRESASをもとにレシピ化。あなたの地域に書き換えてみてください。

レシピ【一般編】

地域の住民、社会人、学生たちが集まって、RESASやe-STATなどのデータから魅力や課題について考えました。あなたの地域ではどんな魅力や課題があるか考えてみませんか？

data CRADLE
一般社団法人 データクレイドル

備中県民局

MIKATA備中プロジェクト

MIKATA備中プロジェクトとは お知らせ MIKATAレシピ

MIKATAレシピ

HOME / MIKATAレシピ

2019年12月18日 MIKATAレシピ

岡山県の魅力度

なぜそう思ったのか？岡山県にどれくらいの外国人観光客が訪れるのか、知りたかったから。どんなデータを集めたらいいでしょうか？外国人訪問分析都道府県別訪問者数 調べたことをグラフにしてみましょう！どんなことが分かります…

2019年12月2日 MIKATAレシピ

岡山県での外国人消費の構造

なぜそう思ったのか？岡山で消費している金額の割合が、中国が圧倒的に多いから。どんなデータを集めたらいいでしょうか？免税利用状況データ 調べたことをグラフにしてみましょう！どんなことが分かりましたか？中国が圧倒的…

2019年11月28日 MIKATAレシピ

岡山県の未来の人口

なぜそう思ったのか？少子高齢化で人口の減少が問題視されていて、未来の人口は本当に減少するのか気になったから。どんなデータを集めたらいいでしょうか？・人口減少の傾向・今の年少人口数・今の高齢者人口数 調べたことをグラ…

最近の投稿

岡山県の魅力度 2019年12月18日

岡山県での外国人消費の構造 2019年12月2日

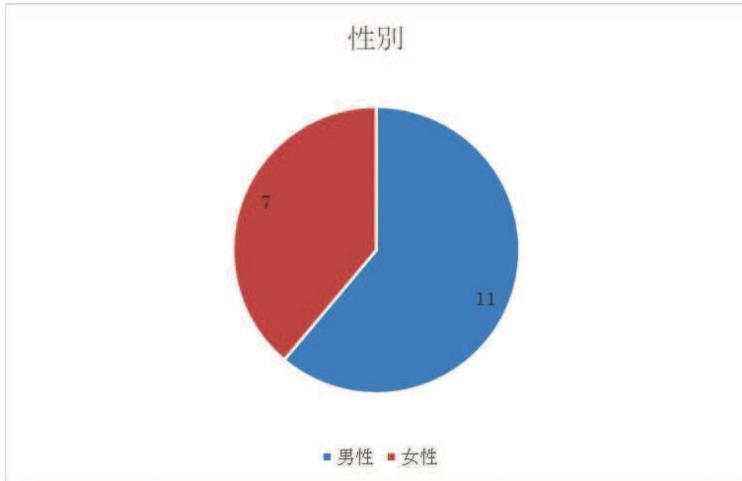
岡山県の未来の人口 2019年11月28日

賃金は地価と関係している 2019年11月15日

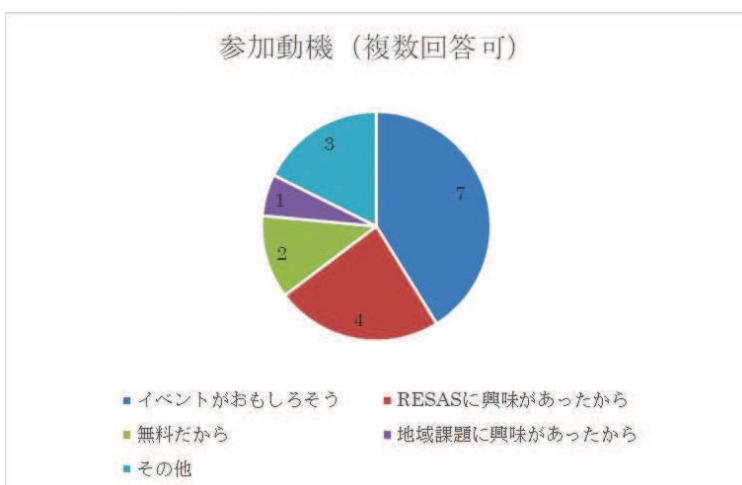
一人当たりの賃金の差額 2019年9月17日

事業の紹介及び教材としてワークシートのダウンロードが可能。
本ワークショップにて作成したレシピを掲載。

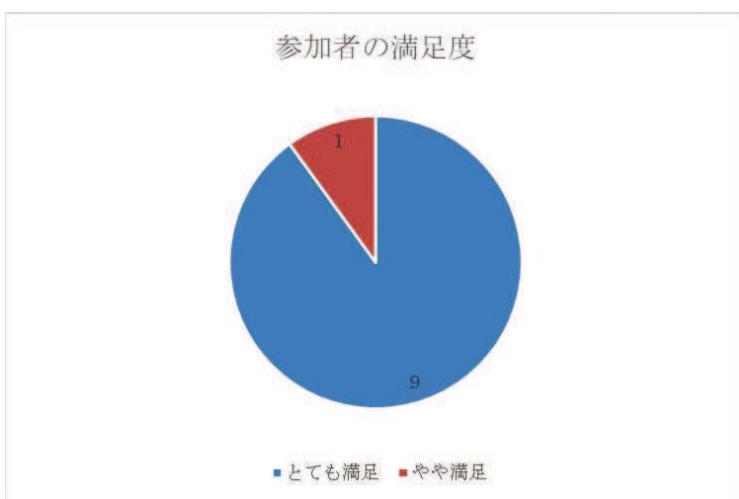
【一般編】アンケート



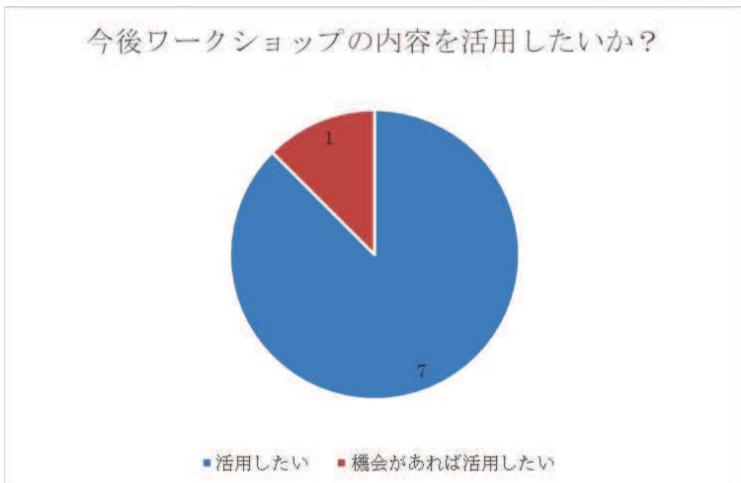
参加者はのべ 18名で男性 11名、女性 7名であった。



参加の動機として最も多かったのが「イベントがおもしろそう」続いて「RESAS に興味があったから」が続いていた。



参加者の満足度は「とても満足」、「やや満足」のみで、概ね好評であった。



今後活用していきたいかの質問では「活用したい」「機会があれば活用したい」のみとなっており、今後の広がりを期待したい。

【高校生編】感想

- ・さまざまな視点で物事を捉えることの大切さを実感した。
- ・データの見方は人それぞれであり、データを正しく読み取ることでデータを味方にできるということが分かった。
- ・データの内容を読み取る力が足りないことがわかった。他の人の発表を聞くことでたくさんの情報を得ることができた。
- ・自分で触ってみることで「RESAS」の素晴らしさもわかつたし、データの大切さも実感できた。
- ・小論文でのグラフの読み取りに少し自信がつきました。
- ・「RESAS」を使うのがはじめてで最初はとまどいましたが、多くのデータを見ることができて良い体験になりました。
- ・分析はいろいろなデータを集めて、比較して、役立てないといけないから大変だけど、慣れていくと楽しくて役に立つものなんだと思った。